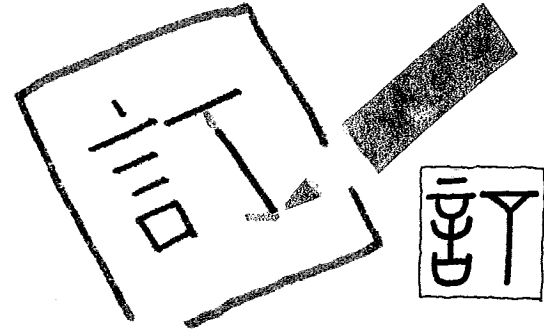
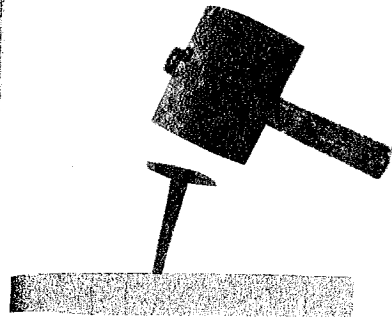


# 訂

おん テイ

9画  
一 一 一 一 一 一 一 一 一  
訂

**なりたち** 丁は釘(こ)を打って物を固定させるもの。いろいろな言い方があり固定しないのを「ただし」で固定させること。言葉をただすこと。



### いみじゆく

▼言葉の誤りを正すこと。  
訂正：誤りを正すこと。  
改訂：本などの文章や内容を改め直すこと。例 改訂版  
校訂：古書などの文章や文字を、数種類の版本を比較して直すこと。  
**よみかた** 更訂・修訂・増訂・補訂

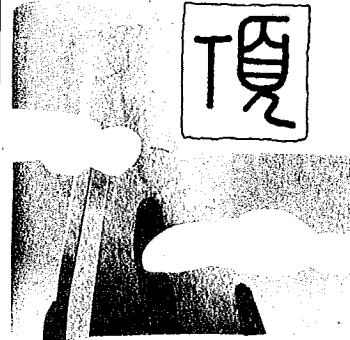
### 訂頂

# 頂

おん チョウ

11画  
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一  
頂

**なりたち** 頭部の形を表した頁と、頭のとつぺんが大切な釘(こ)とで、頭のいただきを表したものの。目上の人から物を受け取る時は頭のいただきの高さで受け取るので、「いただき」という。



### いみじゆく

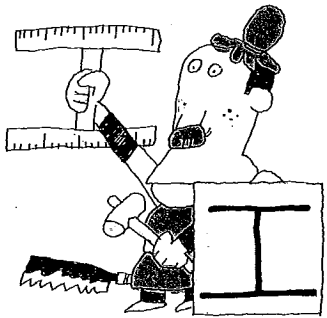
▼頭のとつぺん。  
骨頂：この上もないこと。(悪い意味で使うことが多い)  
用例 愚の骨頂。(この上もないほど馬鹿気っている。)  
頂門の一針：頭のとつぺんに針をさすように、痛いところをつく教訓。  
▼頭の上へのせること。  
頂戴(ごんご)：「もらう」丁寧な言い方。用例 隣から頂戴しただお菓子。  
▼もの一番高いところ。  
山頂：山のいただき。てつぺん。  
絶頂：①山のとつぺん。②最高の状態。例 人気絶頂  
頂点：①絶頂と同じ意味。②数学用語で、角を作る二つの直線が交わってできる点。  
**よみかた** 頂上・天頂・登頂

# 工

おん コウ・ク

2年  
3画  
一 一 一  
工

**なりたち** 大工が使うものさし(さしがね)の形を表したもので「ものさし」が本来の意味。転じて、ものさしを使ってする仕事(工作)を表す。また、「ものさしを使う人(大工)」を表す。また、「作る」こと。



### いみじゆく

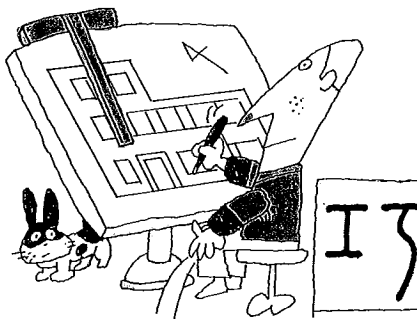
▼道具を使って物を作ること。  
工作：①ものを作ること。例 工作機械 ②ある目的のために計画的に働きかけること。例 裏面工作  
工夫：方法を色々考えること。また、その方法。  
工夫：土木・鉄道などの工事をする人。  
工面：お金などを手に入れるために色々考えること。  
細工：①細かなものを手で作ること。また、その作品。②人目をごまかすたくらみ。  
用例 細工を弄(も)する。(ちっぽけなたくらみをめぐらす。)  
▼物を作る人。  
名工：ものを作るのにすぐれた腕前の立派な職人。  
**よみかた** 工員・工業・工芸・工事・石工・加工・図工

# 巧

おん タクム

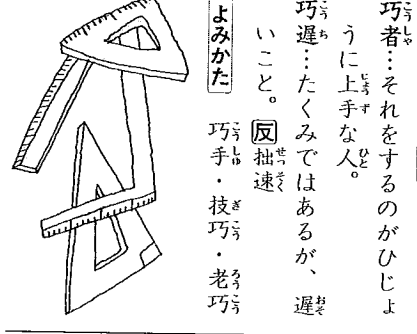
5画  
一 一 一 一 一  
巧

**なりたち** 巧は屈曲しながら「たくみ」に伸びる様子を表したものの。ものさしをたくみに使うことを表した字。今は広く物事にたくみなことに用いられる。



### いみじゆく

▼たくみなこと。上手なこと。  
反拙(はんせつ) 巧拙：上手と下手。用例 巧拙が一目瞭然(りょうぜん)だ。(うまいへたが目で見える。)  
巧妙：ひじょうにうまいこと。  
用例 巧妙な計画。  
巧言：たくみな言いまわし。  
用例 巧言令色(こうげんれいしき) (言葉をかざり表情をとりつくりうこと。)  
精巧：細かくたくみにできていること。用例 精巧な時計。  
巧者：それをするのがひじょうに上手な人。  
巧遅：たくみではあるが、遅いこと。反拙速



### 工巧